氏名	浅川泰宏	部署	共通教育科	職名	准教授
研究分野	文化人類学、民俗学、宗教学				
学位	博士（社会学）				
学歴	1997年3月慶應義塾大学総合政策学部卒業、2000年3月慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了、2003年3月慶應義塾大学大学院後期博士課程単位取得退学				
経歴	2008年4月埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2013年4月埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本文化人類学会、日本民俗学会、日本宗教学会、「宗教と社会」学会、徳島地域文化研究会、日本エンドオブケア学会				

【2023年度実績】

1．研究業績

（1）著作

	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					

（2）論文

	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	「もしも」の時の医療・ケアにおける話し合い行動意図尺度：Web調査による信頼性と妥当性の検討	共著	あり		Palliative Care Research 18巻4号, pp.213-223	山口乃生子, 山岸直子, 會田みゆき, 畔上光代, 河村ちひろ, 星野純子, 浅川泰宏, 佐瀬恵理子, 島田千穂	2023.10

（3）学会発表

	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は〇印）	発表等年月
1	該当なし				

（4）その他

	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は〇印）	発表等年月
1	立正大学文学部公開講座「生と死を見つめる」講演要旨集	共同	立正大学文学部	渡邊裕美子、村山晴穂、秋田貴廣、伊東高章、浅川泰宏	2023.12
2	高知の遍路観、断片	単独	高知大学人文社会科学部門・ユニット的ボトムアップ研究プロジェクト合同2023年度第8回研究会	〇浅川泰宏	2023.12

2．競争的資金等の研究

	競争的資金等の名称	研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	オンライン化がもたらす巡礼文化の変容に関する宗教民俗学的研究	研究代表者	2021.4～2025.3
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）	霊場資料学の構築と霊場文化の解明による四国遍路の総合的研究	研究分担者	2020.4～2025.3
3	2021年度サントリー文化財団研究助成「学問の未来を拓く」	日本の伝統文化『折る・結ぶ・包む』で知る立体の手触り	研究分担者	2021.8～2023.7

3．教育業績

（1）講義

	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	文化人類学	〇	15	異文化理解や、巡礼、祝祭について講義した。地図アプリを利用した学修成果の地図化などを取り入れ、履修者同士の「つながり」を促進させた。
2	民俗学	〇	15	年中行事や民俗宗教などの日本の民俗を講義した。地域の民俗を取り入れた七夕飾りの作成を課題とし、学修成果を学内公開するなど、学生の主体的な学びを促した。

3	宗教学	○	15	死者供養、他界観、巡礼などの宗教文化を講義した。地域社会と遠隔聖地の調査を通して学生の主体的な学びを促した。
4	埼玉研究	○	8	民俗学、生物学、地理学、環境化学から地域を考察するオムニバス講義を運営した。ポスターセッションを対面で実施した。
5	総合文化研究A	○	8	日本の近現代の地域文化を四国遍路を題材に検討した。学生自身の主幹階層での学びの活用を促し総合的養成に努めた。
6	教養ゼミナール	○	30	前期は聖地巡礼、後期は年中行事と食の民俗をテーマとし、フィールドワークやプレゼンテーションなどの実践的な指導を行った。
7	人間の探求		8	生物学(小林教授)、哲学(髙村准教授)、言語学（武久准教授）と文化人類学の視点から人間像の多様性についての講義を行った。
8	スタートアップ・セミナー		15	オリエンテーションとキャンパスツアーの教材作成を担当した。
9	助産業務管理		1	「わが国の産育習俗」を担当した。

（2）演習

	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			

（3）実習

	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			

（4）論文指導

	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.4~2024.1	主指導　1名	副指導　名

（5）その他

	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	明治大学情報コミュニケーション学部兼任講師	2023.4~2023.9	宗教学を15コマ担当した。
2	晃陽看護栄養専門学校非常勤講師	2023.4~2023.9	社会学を15コマ担当した。

4．社会貢献活動

（1）講演会、研修会、公開講座等の講師

	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	「夢を見つける！リアル体験教室」	埼玉県	日本の伝統文化の研究者になろう	2023.07
2	立正大学公開講座「生と死を見つめる」	立正大学文学部	巡礼が紡ぐ死と生の物語	2023.10

（2）国、自治体、学術団体等における委員等

	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県立保健医療福祉学会	編集委員	2018.4～現在

（3）ジャーナリズムでの発言

	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		

（4）その他

	項目	相手方等	内容	期間
1	国際協力事業	タクシン大学（タイ），NPO法人科学芸術学祭研究所ISTA	2023年度さくらオンラインプログラム講師「日本の伝統文化：遍路と巡礼　Japanese Traditional Culture: Henro and Pilgrimage」	2024.01

5．学内運営

	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター所員	2019.04～現在
2	全学的委員会及びセンター業務等	入試実施部会	2023.04～現在
3	全学的委員会及びセンター業務等	教養科目担当者会会長代理	2023.04～現在

4	大学広報活動	オープンキャンパス共通教育科マネージメントおよび入試学習相談担当(3日間)	2023.06～08
5	学生支援	学生サークル「和装部　和の美」顧問	2024.02～現在

6．受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）

	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		

7．特許の取得

	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		

8．特記事項

1	該当なし